

システム機能要件

	名称	No.	機能
1	共通機能	1-1	パスワードの設定により、データ更新・参照・分析のアクセス権限を付与する機能
		1-2	プルダウン検索やキーワード検索による管理情報全体を検索する機能
		1-3	柔軟かつ簡易に基礎情報の登録が出来、変更が可能な機能
		1-4	同時アクセスを5ライセンス保証すること(利用者は原則、区の職員を想定)
2	施設情報データベースの管理・更新機能	2-1	建物の敷地に関する基本的な情報(所在地・敷地面積・用途地域・所有者など)を管理する機能
		2-2	建物の基本的な情報(建物名称・構造・建設年・延床面積・階数・耐震性の有無など)を管理する機能
		2-3	施設の基本的な情報(施設名・施設分類名・所在地・担当課・所有者など)を管理する機能
		2-4	施設や建物別に情報の登録・修正・検索する機能
		2-5	建物の使用状況(供用中・廃止)を管理する機能
		2-6	建物の部位部材情報(屋根・外壁・空調設備など)を管理する機能
		2-7	建物の部位部材情報(屋根・外壁・空調設備など)の耐用年数や改修単価等を任意で設定できる機能
		2-8	建物の建築基準法第12条をはじめとする各種法令に基づく法定点検の実施状況を管理する機能
		2-9	建物や施設の保守点検委託の実施状況を管理する機能
		2-10	ユニバーサルデザイン、環境配慮技術の対応状況について管理する機能
		2-11	建物の工事履歴を管理する機能
		2-12	建物平面図・写真を施設ごとに分類し管理する機能
		2-13	施設のコスト情報(光熱水費・修繕料・維持管理費など)を年度・月単位で管理する機能
		2-14	施設のサービス情報(稼働率、利用者数、使用料収入状況など)を管理する機能
		2-15	施設内の部屋、スペースごとのサービス情報(稼働率、利用者数など)を管理する機能
3	施設カルテ自動作成機能	3-1	データベースに蓄積した情報を基に、施設単位にカルテとして表示する機能
		3-2	データベースに蓄積した情報を基に、グラフや図として表示する機能
		3-3	施設カルテを個票(Excel形式など)で出力し、個票を編集及び印刷できる機能
4	LCC シミュレーション、平準化検討機能	4-1	建物・施設別及び任意に選択した複数建物・施設の30年間以上のLCC(ライフサイクルコスト)の算出ができる機能
		4-2	LCCの算出結果をもとに、保全費用の平準化シミュレーションができる機能
		4-3	LCCの算出結果をもとに、施設別中長期保全計画に資する表・グラフを作成する機能
5	施設運営評価及び施設間比較・分析機能	5-1	施設のコスト情報(光熱水費・修繕料・維持管理費など)を費目ごとに前年度比や施設分類平均と比較表示する機能
		5-2	施設のコスト情報(光熱水費・修繕料・維持管理費など)を総額・面積、人数当たりで過年度と比較表示する機能
		5-3	施設のサービス情報(利用者数・収入など)を総額・面積当たり・人数当たりで過年度と比較表示する機能
		5-4	施設のコスト情報やサービス情報を総額・面積当たり・人数当たりで、施設間で比較表示する機能
		5-5	分析結果のグラフをExcel形式などで保存する機能
6	その他	6-1	システムに蓄積されたデータをCSV形式などで出力するなど、データを移行できること
		6-2	任意の追加情報を記録できる機能を設けること(備考項目等)

※「建物」とは1棟全体を示す／「施設」とは建物1棟にある各用途を示す□